

特別会計

特定の歳入をもって特定の事業を行うための会計で、事業ごとの予算になっています。

歳入総額 211億8,428万円

歳出総額 210億6,174万円

内訳

特別会計名	歳入	歳出	差引
老人保健	60億 2,314万円	60億 2,275万円	39万円
国民健康保険	58億 5,035万円	58億 921万円	4,114万円
下水道事業	40億 3,096万円	40億 1,207万円	1,889万円
介護保険	36億 5,794万円	36億 5,378万円	416万円
産業団地整備事業	7億 102万円	6億 9,925万円	177万円
敦賀きらめき温泉	3億 2,829万円	3億 24万円	2,805万円
その他	5億 9,258万円	5億 6,444万円	2,814万円

企業会計

民間企業の会計手法を用いて運営される会計で、敦賀市では病院と下水道があります。

収入総額 82億6,678万円

支出総額 93億2,757万円

内訳

企業会計名	収入	支出	差引
市立敦賀病院事業			
収益的収支	55億 2,130万円	62億 4,766万円	△7億 2,636万円
資本的収支	14億 4,133万円	15億 296万円	△6,163万円
水道事業			
収益的収支	10億 276万円	8億 8,079万円	1億 2,197万円
資本的収支	3億 139万円	6億 9,616万円	△3億 9,477万円

※収益的収支…経営活動に伴い発生した、当年度の事業収支
資本的収支…将来の経営活動に備えて行う建設改良事業などの収支

市有財産の現在高

区分名・現在高	現在高
土地	2,866,129 m ²
建物	383,264 m ²
基金等積立金	129億 4,516万円
出資金・その他	3億 5,622万円

市債・一時借入金の現在高

歳入費目		金額
一般会計	市債	200億 2,140万円
特別会計	市債	
	港湾施設事業	2億 1,550万円
	簡易水道	7億 1,798万円
	下水道事業	182億 2,064万円
	漁業集落環境整備事業	1億 7,615万円
企業会計	市債	
	市立敦賀病院事業	73億 336万円
	簡易水道	65億 8,804万円
	一時借入金	10億 円

今年度の予算の

執行状況は次ページへ！



用語解説



【歳入内訳】

- **自主財源**…市が自主的に収入できる財源。
- **依存財源**…国や県などから交付、割り当てられる財源。
- **諸収入**…預金利子や貸付金元利収入など、他に分類できないお金。
- **繰入金**…他の会計や各種基金などから入ってくるお金。
- **国庫支出金**…国が地方公共団体の行う特定事業に交付するお金。
- **市債**…主に建設事業の際に、国や銀行から調達する長期的な借入金。

【歳出内訳・目的別】

- **民生費**…高齢者・障害者福祉、子育て支援などの経費。
- **総務費**…戸籍事務や市の内部管理などを行う経費。
- **衛生費**…皆さんの健康を支え、環境の美化を推進する経費
- **公債費**…市が借り入れたお金の返済のための経費。

【歳出内訳・性質別】

- **扶助費**…生活保護や児童手当などの給付に係る経費。
- **普通建設費**…道路、公民館の建設や用地購入などに係る経費。
- **物件費**…物品の購入や業務の外注などに係る経費。
- **繰出金**…特別会計などへ繰り出した経費。

歳入内訳

	歳入費目	金額
自主財源	市 税	145億 9,306万円
	諸 収 入	12億 6,595万円
	繰 入 金	7億 5,012万円
	そ の 他	15億 4,405万円
依存財源	国庫支出金	45億 2,929万円
	市 債	17億 7,460万円
	県 支 出 金	12億 3,270万円
	その他	24億 1,241万円

歳出内訳 【目的別】

歳出費目	金額
民 生 費	65億 4,981万円
総 務 費	46億 7,905万円
衛 生 費	42億 9,264万円
土 木 費	36億 476万円
教 育 費	25億 2,270万円
公 債 費	20億 4,707万円
そ の 他	35億 5,227万円

歳出内訳 【性質別】 ↓ 見方を変えると…

歳出費目	金額
人 件 費	53億 5,104万円
扶 助 費	27億 3,349万円
公 債 費	20億 4,707万円
普通建設費	47億 3,165万円
災害復旧費	0万円
物 件 費	37億 802万円
繰 出 金	34億 4,441万円
補 助 費 等	29億 6,347万円
そ の 他	22億 6,915万円

平成18年度

決算

市では、市民の皆さんに納めていただいた税金の使い道や、市の財政がどのような状況にあるかを知っていただくために、毎年6月と12月の2回、財政事情を公表しています。今回は、平成18年度決算の状況と、平成19年度の9月末現在の予算執行状況についてお知らせします。

一般会計

市の中心となる会計。その歳入や歳出もさまざまな分野にわたります。

歳入総額 1年間に入ってきたお金

その中身は？ **281億 218万円**

歳出総額 1年間に使ったお金

その中身は？ **272億4,830万円**

皆さん1人あたりの市税負担額は…

市民税 41,412円
固定資産税 27,813円
市たばこ税 7,602円
都市計画税 4,823円
軽自動車税 1,635円
入湯税等 500円
合計 83,785円

その使い道は…

民生費 20,140円
総務費 14,388円
衛生費 13,199円
土木費 11,084円
教育費 7,757円
公債費 6,295円
その他 10,922円

合計 83,785円

予算の 執行状況

【平成19年9月30日現在】

前ページでは、昨年度の予算がどのように、どれくらい使われたかをお知らせしました。

このページでは、一般会計・特別会計・企業会計の3種類で、今年度の予算が9月末現在でいくらか使われているのか、その状況をお知らせします。

特別会計

内訳

特別会計名	収入済額 予算額	収納率	支出済額 予算額	執行率
国民健康保険	21億8,674万円 59億1,742万円	37.0%	28億2,386万円 59億1,742万円	47.7%
老人保健	24億439万円 57億5,357万円	41.8%	27億1,795万円 57億5,357万円	47.2%
下水道事業	3億8,559万円 39億8,487万円	9.7%	13億7,366万円 39億8,487万円	34.5%
介護保険	15億1,407万円 35億8,715万円	42.2%	15億1,352万円 35億8,715万円	42.2%
都市計画土地 区画整理事業	11万円 5億5,775万円	0.0%	827万円 5億5,775万円	1.5%
農業集落 排水事業	956万円 4億3,398万円	2.2%	9,804万円 4億3,398万円	22.6%
その他	1億8,767万円 9億1,170万円	20.6%	5億894万円 9億1,170万円	55.8%
合計	66億8,813万円 211億4,644万円		90億4,424万円 211億4,644万円	
				31.6%
				42.8%

企業会計

内訳

企業会計名	収入済額 予算額	収納率	支出済額 予算額	執行率
市立敦賀病院事業				
収益的収支	27億1,894万円 56億5,295万円	48.1%	26億9,200万円 59億3,546万円	45.4%
資本的収支	2億9,195万円 2億9,195万円	100.0%	1億4,067万円 2億9,195万円	48.2%
水道事業				
収益的収支	5億25万円 8億8,964万円	56.2%	2億3,644万円 8億8,964万円	26.6%
資本的収支	0万円 3億9,327万円	0.0%	2億7,506万円 8億982万円	34.0%
合計	35億1,114万円 72億2,781万円		33億4,417万円 79億2,687万円	
				48.6%
				42.2%



- 消防防災館
(仮称) 整備事業費
予算 5億8,964万円
- 公有水面
埋立事業費
予算 1億2,349万円
- 旧愛発小中学校
活用事業費
予算 6,057万円

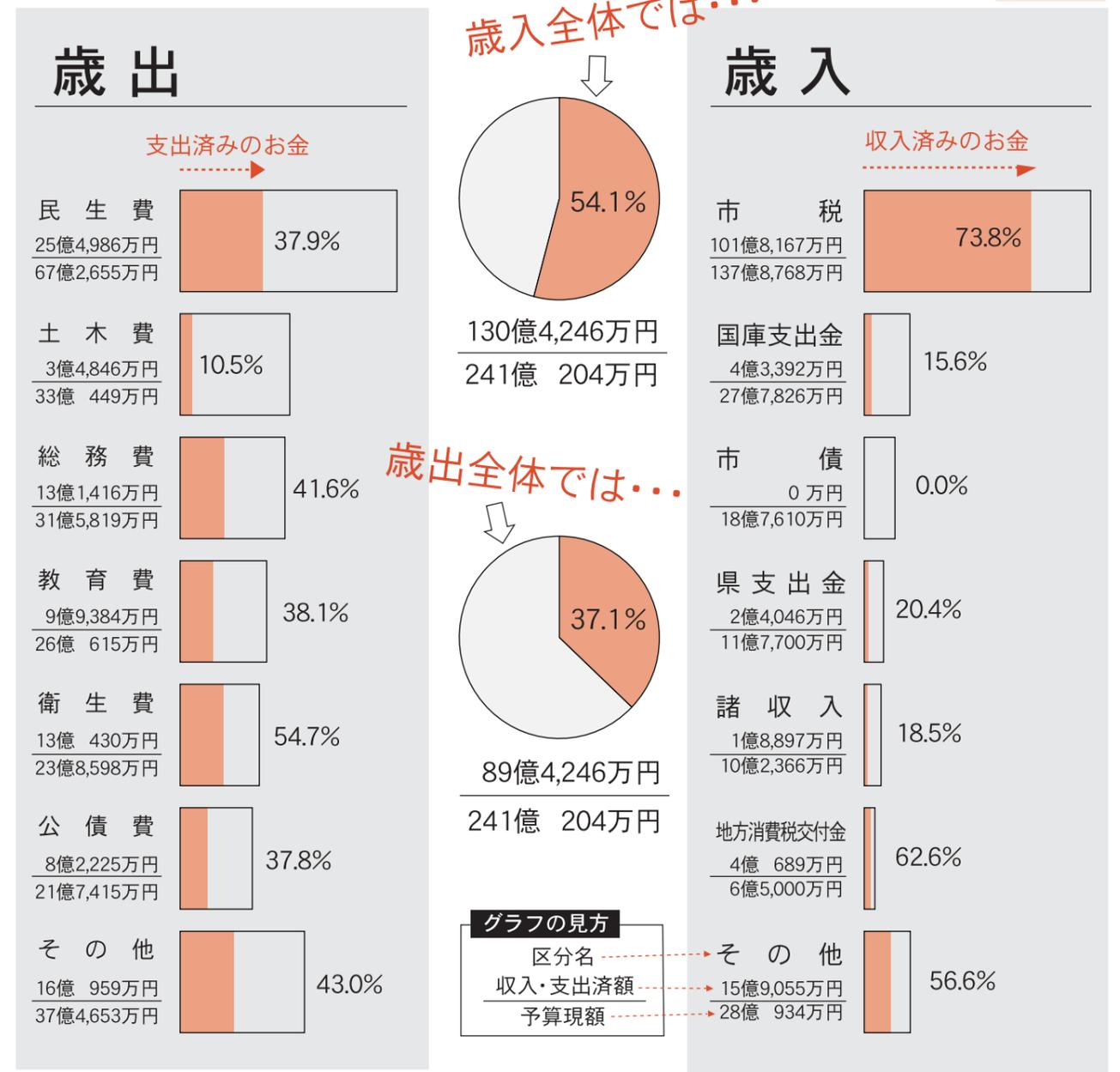
災害発生時における的確な情報の収集・伝達および応急対策活動の拠点施設。名称は敦賀市防災センターに決定し、平成19年11月に完成。

水産卸売市場建設を行うために、現市場前面の船溜部分(公有水面)の一部を埋め立てます。(平成19年11月完成)

平成16年度をもって閉校した旧愛発小中学校に公民館機能を移転するため、改造工事を行います。(平成20年3月開館予定)

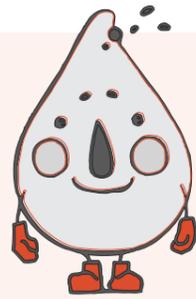
一般会計

内訳



敦賀の「地下水」

豆知識

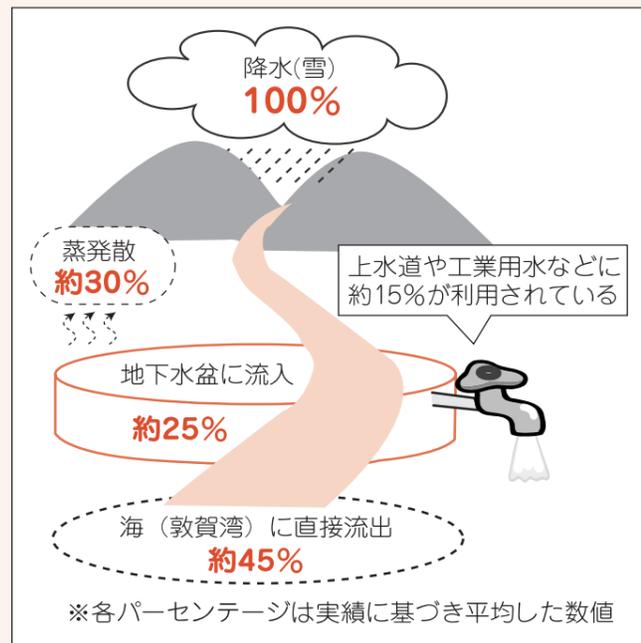


★地下水の観測地点はどこ？

→ 市内9地点（市役所・西小・松原小・北小・南小・フラ
ゲ萬象・男女共同参画センター・中郷小・粟野南小）です。

★地下水はどうやって溜まるの？

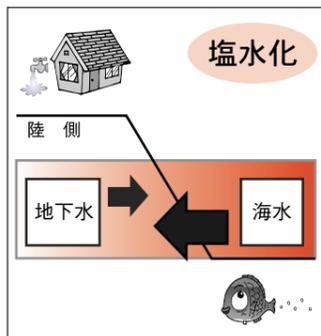
→ 地下水の源は雨や雪です。雨や雪の量を100%とした
場合、その内約25%が地面に染み込み、地下水となりま
す。その他約75%は、蒸発したり、河川から直接海に流
れてしまいます。



★地下水はどのように使われているの？

→ 現在、約6割は、工場施設で使われています。しかし、
設備などの改善により、その量は減少しています。一方で、
皆さんが使う生活用水量（上水道）が増えてきています。
節水して、生活用水量を減らすことが大切です。

地下水の減少で「塩水化」が発生
雪が降り続き、地下水
位の低下が続くと、海
水が地下水側に入り込む
「塩水化」を引き起こすお
それが出てきます。
塩水化が起こると、水
を飲むことができない、
農作物に被害が出る、工
業用水に適さなくなる、



回復に長い年月を要する
など、私たちの生活に関
係する様々な問題が発生
します。

地下水を守るため、融雪水は控えめに
地下水の減少による塩
水化を防ぐためには、私
たち一人ひとりの取り組
みが大切です。前ペー
ジのグラフでも分かる通り、
各家庭での融雪水の一斉
使用は、敦賀の地下水を
一気に危機的状況にして
しまいます。



地下水を守るために、
冬季は、融雪水をなるべく
使わないことを心掛け
てください。ご協力をよ
ろしくお願いします。

～大切な地下水を守るため～

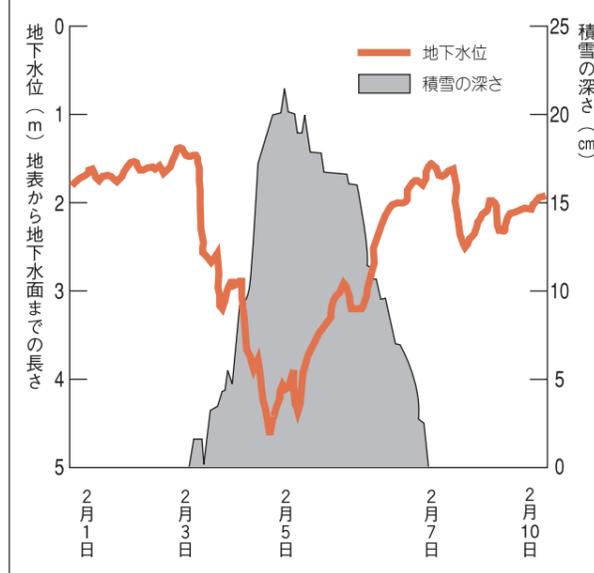
融雪水の使用を 控えましょう！



敦賀市は、家庭での生活用水や、事業所での工
業用水のほとんどを地下水に頼っています。これ
からの季節は、融雪水の使用で、その地下水が急
速に減ってしまう危険性があります。地下水を守
るためには、皆さん一人ひとりが、融雪水の使用
を控えることが大切です。ご協力をお願いします。

降雪時の地下水位の変化

[市役所観測井戸：平成18年2月]



**グラフが示す
冬季の地下水の減少**
左のグラフをご覧ください。
このグラフは、平成18
年2月上旬の、降雪量と
地下水位を表したもので
す。2月3日から5日に
かけて、降雪量が増える
一方で、地下水位が減っ
ていることが分かります。
この地下水位の極端な
減少は、多量の融雪水を、
地下水から汲み上げたこ
とが原因で起こりました。
このときは、一時的な降
雪だったため、2月7日
に水位は回復しましたが、
もし何日間も雪が降り続
いていたら、水位は回復
することなく長い間低下
し、危険な状況になっ
ていました。
このグラフから分かる
通り、雪が降る冬季は、
地下水位が急速に減って
しまう危険な季節なので
す。

敦賀市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、職員の人事および給与などの状況について、平成18年度の結果および平成19年4月1日現在の状況についてお知らせします。



1 部門別職員数に関する状況 (単位 人)

区分	H18.4.1	H19.4.1
一般行政	478	461
特別行政(教育)	89	79
公営企業関係	450	446
計	1,017	986

2 職員の給与に関する状況

1 平均年齢および平均給料月額

一般行政職 (H19.4.1)		※ラスパイレス指数 (H18.4.1)
平均年齢	平均給料月額	
44.8歳	341,800円	96.2

※ラスパイレス指数 国家公務員の給料を100とした場合の地方公務員の給料水準を示しています。

2 人件費の状況 (普通会計決算) (単位 千円)

年度	住民基本台帳人口	歳出額(a)	実質収支
18年度	68,063人	27,248,299	853,879
人件費(b)	人件費率(b)/(a)	17年度の人件費率	
5,351,043	19.6%	19.5%	

3 職員給与費の状況 (普通会計決算) (単位 千円)

年度	職員数(a)	給与費			計(b)
		給料	職員手当	期末勤労手当	
18年度	540人	2,154,912	278,202	856,773	3,289,887
1人当たり給与費(b)/(a)		(注) 職員手当には退職手当を含みません。また職員数は、平成19年4月1日現在の人数です。			
6,092					

※普通会計

地方公共団体の会計は、一般会計および特別会計で構成されていますが、各団体ごとで会計の範囲が異なるため、統一的な基準で示した会計を普通会計といいます。財政状況の把握や地方公共団体間の財政比較には、普通会計を用います。

4 職員の初任給および経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成19.4.1現在)

区分	初任給	経験年数2年	
一般行政職	大学卒	170,200円	178,600円
	高校卒	138,400円	144,100円
経験年数10年		経験年数15年	経験年数20年
大卒	239,600円	300,450円	348,500円
高卒	207,950円	254,750円	318,200円

5 期末手当・勤労手当、退職手当の状況 (平成18年度)

期末・勤労手当 (支給月数等は、区、県と同じ)	退職手当 (支給月数等は、区、県と同じ)
期末手当 勤労手当 6月分 1.40月分 0.725月分 12月分 1.60月分 0.725月分 合計 3.00月分 1.450月分	自己都合 勤奨・定年 勤続20年 23.50月分 30.55月分 勤続30年 33.50月分 41.34月分 勤続35年 47.50月分 59.28月分 最高限度額 59.28月分 59.28月分 1人当たり平均支給額 21,217,788円

6 特別職等の給料・報酬の状況 (H19.4.1現在)

区分	給料・報酬月額	
給料	市長	920,000円
	副市長	760,000円
	教育長	638,000円
報酬	議長	490,000円
	副議長	428,000円
	議員	407,000円
	【期末手当】	6月 1.6月分 12月 1.7月分 計 3.3月分

7 特殊勤務手当の状況 (平成18年度)

支給職員の割合 (職員全体に占める割合)	13.9%
平均支給月額 (支給対象職員1人当たり)	16,500円
手当数	10種類
代表的な手当	
支給額の多い手当	汚物処理作業手当
多くの職員に支給されている手当	汚物処理作業手当 徴収手当、技術手当

3 職員の勤務時間・勤務条件の状況

1 職員の勤務時間

区分	勤務時間		休憩時間	勤務を要する日
	始業時刻	終業時刻		
一般行政職	8:30	17:30	12:00 ~ 13:00	毎週月曜日～金曜日の週5日間(国民の祝日、12月29日～1月3日を除く)

※本庁以外の勤務場所ではこれと異なる場合があります。

2 休暇の種類

- ①有給休暇
- ・年次休暇…20日間
 - ・病気休暇…90日以内
 - ・特別休暇…結婚する場合は5日以内、夏季休暇は3日以内、産前・産後休暇は6週間以内に出産する場合や産後8週間を経過しない場合、その都度必要と認める期間
- ②無給休暇
- ・介護休暇…連続する6月の期間内において必要と認める期間
 - ・育児休業…最長で子が3歳に達する日までの期間

4 職員の分限および懲戒処分

(平成18年度)

区分	種類	人数	内容
分限処分	休職	13人	心身の故障のため、長期の休養を要する場合など
懲戒処分	停職・減給・戒告	8人	全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合など

5 職員のサービスの状況

(平成18年度)

職員のサービスについては、その根本基準として、「すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。」とされています。[地方公務員法(以下、「法」という)第30条]また、次のような義務、禁止および制限事項が定められています。

- ◇ 法令等および上司の職務上の命令に従う義務 [法第32条]
- ◇ 信用失墜行為の禁止 [法第33条]
- ◇ 秘密を守る義務 [法第34条]
- ◇ 職務に専念する義務 [法第35条]
- ◇ 政治的行為の制限 [法第36条]
- ◇ 争議行為等の禁止 [法第37条]
- ◇ 営利企業等の従事制限 [法第38条]

■ 平成18年度のサービス義務違反状況

サービス義務違反の内容	違反者数
職務に専念する義務に違反 (職務上の注意すべてを、その責任遂行のために用いなければならない)	3人 (監督責任。訓告処分済。)

6 職員の福利厚生

(平成18年度)

福井県市町村職員共済組合において、短期給付(病気、ケガ、出産、死亡などに対する給付)、長期給付(退職、障害、死亡に対する年金又は一時金の給付)及び福祉事業(健康保持増進事業、資金貸付など)を行っています。

また、敦賀市職員互助会(職員の福利厚生を目的に、条例で設置が認められた互助団体)が、健康増進事業、体育事業、文化事業、自主研修支援事業、職員の慶弔費給付事業などを行っています。

7 職員研修の参加状況

(平成18年度)

福井県自治研修所における研修	113人
派遣研修(市町村アカデミー等外部研修)	33人
職場研修(講師の派遣による研修)	143人

8 公平委員会の報告状況

(平成18年度)

- (1) 勤務条件に関する措置の要求の状況……………0件
- (2) 不利益処分に関する不服申し立ての状況……………0件

2007 この1年を振り返る

2007年も残すところあとわずかとなりました。今年は皆さんにとってどんな1年でしたか？
ここでは、「広報つるが」で紹介した話題を中心に、敦賀の「この1年」を振り返ります。

1月

- 7日 第58回成人式・新成人770人
- 8日 敦賀消防団出初式
消防隊「つるが鷹」がはしご乗りの演技を披露する（県内の消防隊の結成は坂井消防団の「越前三国鷹」に続き2例目）。

21日 西町の綱引き
大黒方の勝利（3年連続）で豊作と占われる。

28日 遊敦塾baseよしもと
きらめきライブ



2月

22日 中心市街地活性化市民フォーラム

3月

- 9日 リラ・ポート
入浴者100万人達成
- 15日 金ヶ崎公園が「日本の歴史公園100選」（日本公園緑地協会などが選ぶ）に選出
- 17日 港都敦賀芸術村物語
- 24日 敦賀市環境フォーラム〔～25日〕
- 28日 赤崎最終処分場落成式
- 31日 敦賀市障害者福祉計画を策定
- 31日 敦賀市第5次総合計画の第3期基本計画を策定

4月

- 1日 花換まつり開幕〔～15日〕
- 1日 ベロタクシー運行開始
- 2日 ドイツ人大学生のゴッツ・アンゲリカさんが敦賀市役所での3ヶ月間の研修をスタート
- 3日 つるがFM・ハーバーステーション開局
- 8日 知事・県議選挙
西川知事が再選し、敦賀市選挙区の県議には石川、糀谷、谷出氏が選ばれる。
- 15日 敦賀市長に河瀬一治氏が無投票で4選
- 19日 市教育委員会が「いじめ110番相談員配置事業」をスタート
- 22日 敦賀市議選挙
現職18人、新人7人、元職1人が当選する。
- 24日 国交省北陸地方整備局が創設した「みなとオアシス」制度で敦賀市が管内エリア認定の第1号に選出



5月

- 4日 駅前ふれあい市がスタート
今後毎月第1日曜に開いていく。
- 9日 改選後初の臨時県議会
新県議会議長に敦賀市選出の石川与三吉氏が選出される。
- 14日 改選後初の臨時市議会
新議長に平川幹夫氏、副議長に木下章氏が選出される。
- 18日 柴田氏庭園を名勝に指定
文化審議会は、既に指定されている庭園部分に連続する住宅や母屋跡など、約6,720㎡を追加指定した。

6月

- 1日 敦賀市役所機構改革
部間連携へ副部長級の政策幹を新設し、3課を廃止、5課を新設する。
- 9日 敦賀～釜山港間の定期航路が開設
約1年ぶりに週2便体制が復活される。
- 28日 遊敦塾・推進協議会の設立総会

8月

- 1日 敦賀商工会議所
創立100周年式典
- 11日 北陸新幹線建設促進敦賀大会
- 12日 プロ野球ウェスタンリーグ中日対阪神（市制施行70周年記念事業）
- 12日 インターハイでポート男子ダブルスカルの敦賀工業武田卓也・森下祐樹ペアが優勝



- 16日 第58回とうろう流しと大花火大会
- 26日 松本零士アニメモニュメント絵画コンクール

9月

- 1日 敦賀まつり〔～4日〕
- 9日 のど自慢 市制施行70周年記念事業
- 23日 芭蕉探訪ウォーク
市内外から約200人が参加した。



- 16日 中学生職場体験
広報広聴課の仕事を角鹿中の2人が体験した。〔～18日〕

- 19日 国道8号みちづくり
実証実験〔～22日〕

- 20日 つるが観光物産フェア〔～21日〕

- 21日 第27回敦賀マラソン
平成に入ってから最多の3,149人が参加した。

- 25日 つるが大使の三代真史さんが敦賀短大音楽ワールドの客員教授に就任

- 30日 直営化開業から1年を受けて今後の利用促進とまちづくりについて意見交換会

- 31日 市立病院あり方検討委員会が市長に答申



11月

- 11日 全日本選抜
ショートトラック選手権



7月

- 4日 皇太子さまが来敦
あいあいプラザに設置された献血会場をご視察になる。

- 8日 海開き
今年から、開催日が例年の7月10日から10日以前の直近の日曜日に変更された。

- 16日 新潟県中越沖地震
市は美浜町・おおい町・高浜町とともに全原協会の柏崎市・刈羽村に救援物資を支援
- 17日 循環型社会を目指した三者協定を締結
（市・福井県民生活協同組合・敦賀市消費者連絡協議会）

- 20日 きらめきフェスティバル2007〔～22日〕
- 29日 参議院議員選挙
松村龍二氏が3選を果たす（福井選挙区）



10月

次は
2008年。

第6回

少年自然の家

で頑張っている人

敦賀市民

69,069人中

【11月30日現在】

シリーズ

わたしら、

がんばり

今回は、少年自然の家で頑張っている団体を紹介します！



少年自然の家 ボランティア



子どもたちと一緒にビザ作りに挑戦するメンバー。



少年自然の家で年4回行われる「ふれあいフェスタ」。四季ごとに開催され、山菜を採ったり、植物を観察したり、雪を使って遊んだり、毎回子どもたちが、野坂山の自然を思いっきり楽しめます。

そのイベントで、職員と一緒に活動を支えている方たちが、「少年自然の家ボランティア」の皆さんです。イベントの充実を図ろうと平成17年4月に発足し、現在、32歳の方から65歳の方まで、12人がメンバーとして登録されています。活動内容は、参加する子どもたちの引率や、野外活動の指導などで、イベント中に事故がないよう、安全面にも気を配っています。

10月14日に行われた秋のふれあいフェスタでは、野外でのビザ作りにボランティアメンバーが活躍しました。オーブンでダンボールで作るときに、アルミ箔の貼り方や鉄串の通し方を教えたり、ビザを焼くときに炭を入れたり、各グループに一人ずつ入ったメンバーが、子どもたちを手助けしました。最後には、どの班もおいしいビザが焼き上がり、イベントは大成功に終わりました。

活動後、メンバーの皆さんに感想を聞くと、「自分が小さかった頃を思い出す」「子どもたちが楽しそうにしているのを見るとうれしい」「自然の

中子どもと遊ぶと、疲れるけどすごくリフレッシュになる」と、子どもにも負けずに、自身も活動を楽しんでいるようでした。次の活動は、1月13日に開催される「冬のふれあいフェスタ」。メンバーは、雪が積もる野坂山で子どもたちと遊ぶのを心待ちにしています。



10月14日に行われた秋のふれあいフェスタにて、ボランティアメンバーと、応援スタッフの皆さん。

これからも、野坂山の自然の魅力を子どもたちへ。頑張れ！自然の家ボランティア！



施設名	28 (金)	29 (土)	30 (日)	31 (月)	1/1 (火)	2 (水)	3 (木)	4 (金)	問合せ など	
主な施設	市役所	○	×	×	×	×	×	○	☎ 21-1111 (代表[休日は宿日直室]) 上水道故障時のみ ☎ 22-2279 (昭和浄水場)	
	敦賀斎苑	○	○	○	×	○	○	○	☎ 22-5257 ◎休苑の日は犬猫などの火葬の受付も休み	
	総合運動公園	△ 8:30~16:00	×	×	×	×	×	×	○	☎ 22-8155 (スポーツ振興課)
	図書館	×	×	×	×	×	×	×	○	☎ 22-1868 ◎27日までは通常通り
	市立博物館 みなとつが山車会館	×	×	×	×	×	×	×	○	☎ 25-7033 (博物館) ☎ 21-5570 (山車会館) ◎27日までは通常通り
	敦賀きらめき温泉 リラ・ポート	○	○	○	○	○	○	○	○	☎ 24-1126
	中池見人と自然のふれあいの里	×	×	×	×	×	×	×	×	☎ 20-1110 ◎冬期間休園 (12/26~3/24)
子ども	子育て総合支援センター	○	×	×	×	×	×	○	☎ 22-0147	
	こどもの国	○	×	×	×	×	×	○	☎ 25-7879	
医療	市立敦賀病院	○	×	×	×	×	×	○	☎ 22-3611 急患のみ 当直医師が診察します。	
	休日急患センター (内科・小児科・歯科)	×	×	○	○	○	○	×	☎ 25-5311 【診療時間】 9:00~12:00 13:00~17:00 外科は21ページの休日急患診療表をご覧ください。	
ごみ	清掃センター	ごみの収集 (ごみステーション)								☎ 21-1153 ◎月曜日集地域の皆さんへ 12/31(月)の収集分は、 1日繰り上げて12/30(日) に収集します。 ◎年末は大変混み合います ので、早めに持ち込んで ください。
		○	○	○	×	×	×	×	○	
し尿	衛生処理場 (クリーンピア)	○	×	×	×	×	×	○	☎ 25-1888	
		○	△	△	×	×	×	×	○	受付 8:30~15:00

○：通常通り △：業務時間に変更あり ×：お休み